



10冠達成 清流日本一 尻別川

国土交通省が公表した平成22年平均水質（BOD値）による河川ランキングで、尻別川が10年度の清流日本一に輝きました。

国が管理する全国の1級河川109水系、910地点を対象に有機汚濁の指標となるBOD（生物化学的酸素要求量）値によりランキングされるもので、北海道からは尻別川と雨竜川、後志利別川、沙流側の4河川が1位と評価され、BOD値は、いずれも1リットル当たり0.5ミリグラムでした。

また、新しい水質指標による調査で、尻別川は、「人と河川の豊かなふれあい」でBランク（川の中に入って遊びやすい）、「豊かな生態系の確保」でAランク（生物の生息・生育・繁殖環境として非常に良好）であるとの評価も受けました。

「尻別川」の語源はアイヌ語で「シリ・ペツ」く山の川くのとおり、支笏湖との分水界をなすフレ岳の西方に源を發し、流域のほぼ中央にそびえたつ羊蹄山を大きく迂回し、幾多の支川を

合流して、日本海に注ぎます。流路延長126キロメートル、流域面積1千640平方キロメートルと6市町村をまたぐ、後志地方最大の河川です。

清く豊かな水は、豊かな生態系を確保し、農地を潤し、また、発電用水としても利用されるなど、人々の生活を支えてきた母なる川です。

平成18年には、人と川の共生を目指し「河川環境の保全に関する条例」（尻別川統一条例）を尻別川流域の7町村が統一して制定し、尻別川の良好な河川環境の保全に取組むほか、平成23年には、生物多様性の保全を条文に追加し、尻別川に生息する希少な生物に対する保護についても配慮し、幅広く尻別川を守る取り組みを行っています。

清流日本一

平成11年認定
平成12年認定
平成13年認定
平成14年認定
平成16年認定
平成17年認定
平成18年認定
平成19年認定
平成21年認定

蘭越町フォトコンテスト開催

あなたが蘭越で発見した、
四季を感じさせる情景を募集します

テーマ

「蘭越春夏秋冬」

概要

蘭越町内で撮影されている写真とします。
一人風景1点、人物1点(A4サイズ)でお願いします。
カラー・モノクロ・デジタルは問いません。
入賞作品の著作権(版権)は主催者に帰属します。
応募作品は返却できません。
詳しくは応募要領をご覧ください。

応募締め切り

10月14日(必着)

表彰作品

一般の部

大賞 1点 賞状および副賞(賞金3万円)
優秀賞 2点 賞状および副賞(賞金2万円)
特別賞 3点 賞状および副賞(賞金1万円)
小中学生の部

大賞 1点 賞状および賞品
優秀賞 2点 賞状および賞品

主催/共催

蘭越町/ランコウシ尻別川河川愛護の会

連絡先

総務課まちづくり推進係 ☎(57)5111(内線231)

東日本大震災～支援の輪が広がっています～



親子でサマ・キニア! 福島県参加者一同より (2011.7.12)



8月7日から13日まで、東日本大震災で被災され、とりわけ福島第1原発事故に遭遇された福島県から12家族43人が、「福島の子ども達を守る会北海道」の呼びかけで、蘭越町に滞在しました。
町では、雪秩父の利用や町有バスの貸出、施設利用料の免除、らんこし米、らんこし産メロンの提供などで歓迎しました。
参加者は、貝の館等を見学し、大自然の中、安心したひと時を過ごし、帰りにお礼のお手紙をいただきました。(上段参照)